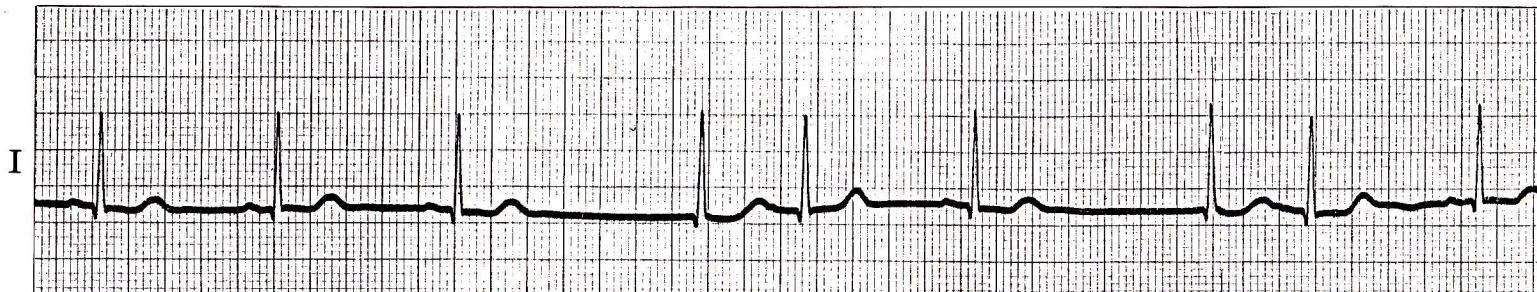


症例 19

●33歳 男

ときどき動悸を自覚するようになったため来院。



- 1) 3拍目と4拍目、6拍目と7拍目の間が他に比べて長いが、
どう考えればよいか。

心電図診断

洞房ブロック、房室接合部性補充収縮

(↓)の部分でP波欠落。

4拍目、7拍目は先行RR間隔が長く、先行P波をもたない。

QRS波形は他の心拍と同じ。

解 説

本例は **sick sinus syndrome** (症例10参照) であった。

洞房ブロックのため、下位中枢から補充収縮がでたものであるが（4拍目、7拍目）、QRS波形が洞調律の波形と同じであり、房室接合部からでたものと考えられる。

